

第3回 岡崎市産木材を活用した学生・建築デザインコンペティション2025 ～「Woodcity OKAZAKI」森から考える保育園建築～

■概要

岡崎市は総面積約3.8万ヘクタールのうち約60%を森林が占めており、「豊かな緑に囲まれた」愛知県の中核市の1つである。特に東部の額田地域では、100年以上前から林業が盛んに行われており、人の手によって整備された森林が矢作川水系の重要な水源地域としての役割や木材等の生産、土砂災害の防止等の役割を担ってきた。しかしながら近年は、木材価格の低迷や高齢化等による林業従事者の減少等により、必要な森林整備が実施されていない状況となっている。

また、昨今のカーボンニュートラルを目指す動きの中で、木材の炭素貯蔵効果やRC造等の他の建築工法よりも建築時における二酸化炭素の排出量が少ないと注目が集まっており、木材を「木造建築」へ活用することへの重要性が認知されるようになってきた。国内では、戸建住宅の場合は以前から木造の割合が多いが、非住宅の分野では鉄骨等の他の建築資材を使用する割合が大きいため、非住宅分野での木造率の上昇が今後の木材利用の促進に欠かせない要素となっていることは明白である。

こうした社会情勢を受けて岡崎市では、中規模以上の建築物での岡崎市産木材の利用促進を喫緊の課題と捉えている。外国産木材や他の地域の国産木材を使った場合でも、炭素の貯蔵という観点からは達成されるが、地元木材を使うことで木材輸送時の二酸化炭素の排出量削減や地元の森林整備が促進される。

今年度で3回目を迎える本コンペは、引き続き地元の森林整備の必要性までをも理解した上で中規模以上の木造建築の普及促進に取り組む想い手を育成することを目的に開催するものである。森林散策を通して木に触れ、ワークショップから森林の現状を知り、木材利用について自ら調べ、考えたことを活かした建築設計提案がなされることを期待している。

■課題

岡崎市の人工林資源を活用した保育園建築

テーマは特に絞らないが、「森づくり・木造保育園」に関わるものとする。

■敷地

住所：岡崎市内（参加申込み後に詳細情報と図面を送付します。）

敷地面積：約5,700m²

都市計画区域：市街化区域

用途地域：準工業地域（建ぺい率60%、容積率200%）

■作品条件

構造：木造

要求規模：延床面積 1,200 m²程度 ※参加申込み後に施設情報及び図面をご提供します。

用途：0歳児から5歳児（小学校就学前）を対象とする公立保育所（定員185名）

■審査項目

保育施設としての建築物の先進性/デザイン性

岡崎市における森林資源・木材利用への理解

建築の実現性/利用者への配慮

周辺環境への配慮/地域との共生

主観的評価

■日程：コンペスケジュール

2025年4月1日（火） 募集要項公開、応募登録の開始

2025年4月30日（水） コンペ応募締切り（正午 ※時間厳守）

2025年5月17日（土） ガイダンス、森林の現地見学会【日程1】

2025年5月24日（土） ガイダンス、森林の現地見学会【日程2】

※ガイダンス 及び 現地見学会の日程は、応募状況に応じて1・2のどちらかを事務局で指定させていただき、5月1日（木）までに、各応募者（複数人での応募の場合は代表者）にご連絡をさせていただきます。

2025年6月14日（土） コンペ対象保育園の見学会、製材工場見学会

2025年8月31日（日） ポスター締切り（17時 ※時間厳守）

2025年9月中旬頃 一次審査、審査委員コメント返却

2025年11月15日（土） 最終審査会、表彰式@岡崎市内

■審査委員

審査委員長 小見山 陽介 氏（京都大学大学院工学研究科建築学専攻 講師）

審査委員 山田 憲明 氏（株式会社山田憲明構造設計事務所（YSD） 代表取締役）

小原 淳 氏（株式会社もりまち 取締役）

河崎 泰了 氏（株式会社竹中工務店 木造・木質建築推進本部 本部長付）

鵜飼 浩平 氏（with U architects 一級建築士事務所 主宰）

早川 亜希 氏（東京理科大学工学部建築学科 助教）

鈴木 晃 氏（岡崎市副市長）

■賞

最優秀賞 1点（副賞3万円、岡崎市産ミネアサヒ10kg）

優秀賞 1点（副賞1万円、岡崎市産ミネアサヒ5kg）

■応募登録期間

2025年4月1日（火）～2025年4月30日（水）正午

■応募資格・条件

- (1) 2025年4月1日時点で学生・院生（建築士の免許のない方）であること（複数人で応募する場合は全員該当すること。）。大学院、大学、短期大学、高等専門学校、専修学校、高等学校（各種学校）など。
- (2) 2025年5月に岡崎市内で行われるガイダンス・森林見学会（同日開催）に参加し、2025年11月の最終審査会に出席できること。

■応募登録方法

応募には、登録が必要となります。

登録先：<https://forms.gle/8p4LhDqQ3TFvVGXBA>

コンペ応募登録完了後、登録完了のメールが送られます。



■提出物

(1) 一次審査（ポスター審査）

ポスター：A1サイズ（横）2枚（横並び）。提出は、データ形式（PDF形式）とし、2枚分を1つのファイルにまとめてください（データ容量：15MB以内）。

提出先：<https://forms.gle/vACuNwB4ksant8EeA>

※ファイルをギガファイル便 (<https://gigafile.nu/>) にアップロードし、そのダウンロードURLをGoogleフォームにて送信してください。その際、データの保存期間が100日間になるように設定してください（ファイル選択後は、保存期間の設定が反映されない場合があるため、保存期間の設定は一番最初に行ってください。）。

※提出時のファイル名は、「学生コンペ 2025_〇〇〇〇（チーム名）」としてください。

(2) 最終審査会

プレゼンテーション用データ

データ容量：300MB以内 表現方法は自由です。

模型：縮尺自由 ただし、展示可能範囲は180cm×90cm以内（長机の上）とします。

※模型は当日、会場へ持参して展示してください（長机2台を用意しておきますので、その上に模型を設置してください。）。また、ポスターも合わせて展示していただきます。

※ポスター及び模型は、最終審査会終了後に期間を設けて、主催者が展示等を行います。また、模型の制作に関わる費用の一部については、上限を設けて補助します。詳細は別途ご案内します。

※審査会終了後から展示までの運送・保管のため、模型箱を作成してください。模型箱のサイズは、3辺合計160cm以内としますが個数の制限はありません。

■要求図面：ポスターの構成

配置図・平面図・断面図・立面図（各図面の縮尺は自由）、透視図・写真などにより、その設計意図を表現してください。その際、平面図・断面図・立面図を必ず掲載するとともに、木の架構（構造）が分かるようにしてください。また、提案者を特定できる内容は記載しないでください。

■審査方法・結果発表

(1) 一次審査

匿名非公開で審査を行い、ポスターを提出した全グループに対して結果を通知します（通知は、9月中旬から下旬を予定しています。）。その際、審査委員コメントをお返しするので、適宜、最終審査会に向けて作品のブラッシュアップを行ってください。

(2) 最終審査会

一次審査通過者には、プレゼンテーション（10分）および審査委員との質疑応答（15分）を行っていただきます。全グループの発表・質疑応答が終了した後、入賞作品を決定します。また、後日、審査結果を岡崎市ホームページで公表します。

■注意事項

- (1) 応募者は、応募作品の一部あるいは全部が第三者の権利（知的財産権や著作権等）を侵害しないことを確認した上で、応募作品を提出するものとします。特に雑誌、書籍、Web等の著作物から無断複写した画像等は使用を禁じます。なお、第三者から応募作品について権利侵害、損害賠償等の苦情・クレームがあった場合は、全て応募者自らの責任と費用負担で解決するものとし、主催者は一切の責任と負担を負わないものとします。
- (2) コンペの応募条件・審査方法・日程等は、社会環境・災害等の影響で変更する可能性があります。
- (3) 応募作品をまとめた書籍や事例集を発行する場合があります。また、岡崎市内の公共施設の建て替え等において、応募作品のアイデアを採用することがあります。採用する場合は、応募者へ別途、主催者から連絡しますので、あらかじめご了承ください。
- (4) 応募作品は、国内外を問わず公表または他設計競技へ提出されていないオリジナル作品に限ります。また同一作品の他設計競技への二重応募は禁じます。他設計競技の範囲については、審査委員の判断によるものとします。

※上記にあるような違反事項（第三者の権利を侵害したことが判明した場合および二重応募等が判明した場合）に抵触した場合、主催者の判断により、受賞発表後であっても入賞を取り消すことがあります。

※作品応募にあたりご提供いただきました個人情報は、主催者および運営事務局が適切に管理し、応募者の承諾なしに第三者に開示・提供することはありません。ただし、応募作品・チーム名・

チームメンバーの氏名並びに所属については、岡崎市のホームページでの掲載や報道発表等による公表を予定していますので、あらかじめご了承ください。

■お問い合わせ先（事務局）

NPO 法人 都市の木質化プロジェクト
学生・建築デザインコンペティション事務局
担当：山出
e-mail:woodcity.okazaki@gmail.com

都市の木質化プロジェクトは、都市部に国産木材を投入する『都市の木質化』を広め、木造建築をはじめとする木質環境の構築を通じて都市木造を推進し、森林と都市が抱える諸問題の解決に貢献することを目的としています。このため、(1)都市の木造木質化を推進する活動、(2)都市の木造木質化を推進する次代の担い手を育成する活動、(3)木質環境の整備を行う活動、(4)木材の利活用を推進する森林経済に関する活動に取り組んでいます。

主 催　　岡崎市
事務局　　NPO 法人 都市の木質化プロジェクト
協 力　　愛知建築士会岡崎支部